

道づくりだより

第41号

2011.7 島根県道づくり調整会議



このたび、島根県の道路の現状・計画など様々な道路情報を掲載したパンフレット「島根県の道路 2011」が完成しました。ご入り用の方は下記まで問い合わせ下さい。
島根県土木部高速道路推進課（電話:0852-22-6134）

Contents

1. 神門通りの道づくりについて（都市計画課）
2. 浜田・三隅道路 吉地第2トンネルが貫通しました。（高速道路推進課）
3. (主)安来木次線 中久野工区の開通について（道路建設課）
4. 広域基幹林道整備事業「笹山山入線」の紹介（森林整備課）
5. 「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ（道路維持課）
6. 福山 SA で高速道路利用促進キャンペーンを開催（高速道路推進課）



神門通りの道づくりについて

都市計画道路神門通り線（神門通り）は、出雲大社周辺の通りのなかでも最も歩行者の多い参詣道であり、多くの観光客の来訪が予想される平成25年の出雲大社の遷宮に向け、にぎわいのある、人々が安全・安心に通行できるような道づくりを進めていく必要があると考えています。

そのため、市民の皆様と協働で道づくりを進めていくこととしており、平成22年度には、道づくり、沿道の町並みづくりを検討する場として「道づくりワークショップ」を開催し、車道、歩道の構成など、道路の基本的な構造を議論しました。

そして、平成23年度は道路のより詳細な検討を行うための「デザインワークショップ」として、道路景観と照明のデザイナー2人を招き、路面のデザインや、照明、勢溜まりに近い坂道部分の歩道の整備の考え方をテーマに、より具体的なデザインの検討を行うことにしています。

6月24日に開催した第1回目のデザインワークショップは、地域の住民の方々を中心に約80名の参加となり、道路景観デザイナーが、神門通りの模型を用いて、石畳のデザインを説明。さらに照明デザイナーからは、松葉のようなデザインの照明について説明がありました。

参加者からは、「石畳は力強いデザインにしてほしい」「雨が降ったときのすべりやすさはどうなのか」など様々な意見が出されました。

ワークショップは23年度中に3回の開催を予定しており、次回は8月下旬の開催を予定。実際の石材を並べたり、照明の試作を設置し、景観としてどのように見えるかを確認、意見をいただきます。

また、7月20日より、大社町杵築南に完成後のイメージスケッチや、模型を展示したり、皆さんからのご意見をお伺いする場としての「神門通りPR館」を開設しています。

詳細は、出雲県土整備事務所ホームページに掲載しています。

アドレス：http://www.pref.shimane.lg.jp/izumo_kendo/



第1回 デザインワークショップの様子



計画案の模型を用いて設計者が説明



浜田・三隅道路 吉地第2トンネルが貫通しました。



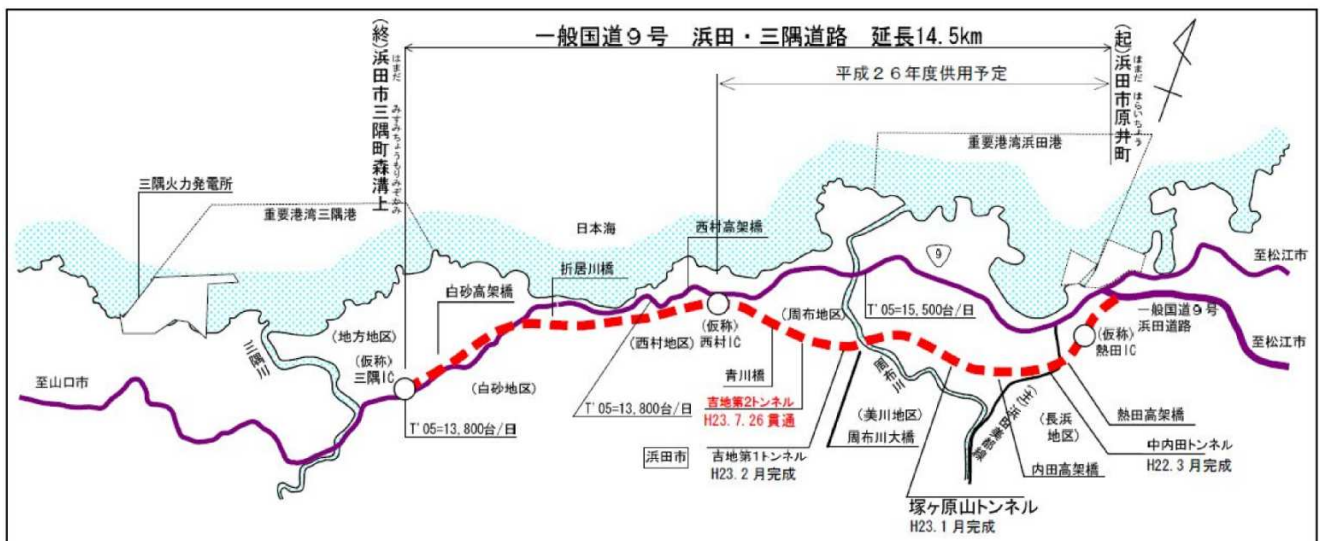
山陰道「浜田・三隅道路」は、浜田市原井町と浜田市三隅町（L＝14.5 km）を結ぶ高速道路として、平成16年度から国土交通省浜田河川国道事務所により事業が実施されています。

この「浜田・三隅道路」の「吉地第2トンネル（仮称）」（L＝1,165m）が7月26日に貫通し、浜田市吉地町のトンネル現場内にて、地元関係者など約120名の出席者のもと貫通式典が行われました。

式典では、出席者の目前で備え付けられた重機が残り約2mとなったトンネル断面に穴を空けるセレモニーがあり、穴から反対（西村町）側の眩しい光が差し込むと、トンネル坑内に大きな拍手が響き渡りました。

これにより**浜田・三隅道路にある4本のトンネルは全て貫通**し、平成26年度に予定されている熱田IC（仮称）～西村IC（仮称）（L＝8.1 km）の開通に向け、大きく前進したことになります。

浜田・三隅道路のトンネル	① 中内田トンネル	（L＝ 570m）	平成22年3月完成
	② 塚ヶ原山トンネル	（L＝1,791m）	平成23年1月完成
	③ 吉地第1トンネル	（L＝ 200m）	平成23年2月完成
	④ 吉地第2トンネル	（L＝1,165m）	平成23年7月貫通



※浜田・三隅道路の構造物(トンネル・橋)については仮称です

(主) 安来木次線 中久野工区の開通について

島根県では、平成14年度より雲南市立久野小学校から木次方面に向けた約2.2kmの区間をバイパスおよび現道拡幅工事により順次整備してきました。

このたび急峻な山とJR木次線に挟まれた整備区間で最大の難所である420m区間の改良が完成し、平成23年7月13日に全線が開通しました。

本区間の開通により、(主)玉湯吾妻山線と大仁農道間の2車改良が完了し、松江方面や奥出雲方面へのアクセスが向上すると共に、歩道整備による通学を始めとする歩行者の安全性の向上が図られます。

○事業概要

工区延長 : L=2.18km
 事業期間 : 平成14年度～平成22年度
 道路規格 : 第3種第3級
 設計速度 : 50km/hr
 道路幅員 : 6.00(9.75)m
 車道2車線+歩道
 主要構造物 : 諏訪橋L=27.5m
 こぶし眺望橋L=19.4m
 総事業費 : 15.4億円



○整備状況



【整備前】普通車の離合すら困難！



【整備後】大型バスとも離合可能に!!

○工事の状況



急峻な山とJR木次線に挟まれた大変施工条件が厳しい中、極力車両通行止めをしないよう検討し工事を進めました。しかし4m程度の現道の脇に切土防護柵を立て込む際には、やむを得ず数日間の車両通行止めを行いました。地元の皆様のご理解とご協力により、事故もなく工事を完成することができました。

○安全祈願



地元期成同盟会主催の交通安全祈願祭および竣工式が盛大に執り行われました。久野地区では道路への愛着心が深く、道路清掃のボランティア活動なども行われています。竣工式においては、「整備された道路は自分たちで守っていく」との声がありました。

広域基幹林道整備事業「笹山山入線」の紹介

広域基幹林道整備事業「笹山山入線」を紹介します。

笹山山入線は津和野町笹山の県道柿木津和野停車場線から同町部栄の県道津和野田万川線を結ぶ全長10.3km、全幅員7mの2車線林道です。

津和野町における森林施業や木材搬出といった林道本来の目的での幹線道路として重要な役割を果たすことは元より、ほぼ中間地点では旧津和野町中心部から北側にほど近い町道と接続しており、旧津和野町中心部から東西集落へ抜ける地域ネットワークの1つとして、アクセス性向上といった副次的な効果も期待しています。

また、町の観光資源の1つである青野山の裾野を通ることから、周囲から道路が見えにくいルートを選定やガードレール等の着色など、周囲の景観に調和するよう配慮しています。

現在、4工区体制で工事を実施し、平成26年度中の完成を目指しています。



完成区間



工事状況

「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ

◇毎年8月は、「道路ふれあい」月間です。

道路の役割や重要性をあらためて認識し、道路をいつくしむ気持ちをもっていただくため、毎年8月を「道路ふれあい月間」と定めています。この月間中には全国で表彰をはじめとした様々な活動が行われます。

◇「道路ふれあい月間」推進標語とは

毎年1～3月頃に、「道路ふれあい月間」の行事の一環として、国土交通省が広く募集をしています。島根県では、募集期間には県庁道路維持課や各県土整備事務所、市町村役場、道の駅において応募用紙を配布しています。入選作については、ポスターやチラシなど、「道路ふれあい月間」における活動の推進に幅広く使用されます。

今年度は、「道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、子孫に受け継いでいきましょう。」をテーマに募集がありました。

◇平成23年度「道路ふれあい月間」推進標語入選作品は次のとおりです

○最優秀賞（3作品）

ふしぎだね この道歩くと ほっとする

香川県 田村茉莉花さん 8歳(小学生の部)

この道で 今日ドラマが生まれてる

新潟県 江島千愛さん 13歳(中学生の部)

よい事が ありそう今朝の 光る道

東京都 徳江和雄さん 82歳(一般の部)

○優秀賞(6作品)

【小学生の部】

『おはようが ひびいてきこえる 山のみち』 大分県 矢野珠真さん 7歳

『道路でね 転んで泣いて 仲直り』 新潟県 小川藍さん 12歳

【中学生の部】

『こんにちは 道路で交わす 合い言葉』 長崎県 七條怜華さん 14歳

『夕日道 のびる影で 背くらべ』 香川県 渡邊悠子さん 15歳

【一般の部】

『続くんだね この道が 未来へ』 新潟県 山本篤さん 51歳

『風の色 見つけて歩く 四季の道』 東京都 保岡直樹さん 40歳

～高速使って島根に行こう～

山陽自動車道福山 SA で高速道路利用促進キャンペーンを開催

島根県は高速道路の利用促進と、それによる観光客の増加を目的に、平成23年7月2日、山陽自動車道福山 SA（サービスエリア）で高速道路利用促進キャンペーンを開催しました。

このキャンペーンは西日本高速道路株式会社（NEXCO）の「DRIVE&LOVE」の PR イベントと共催して行い、SA利用者への高速道路利用促進に関するアンケートの他、松江開府400年祭推進協議会の協力により「まつえ若武者・舞姫隊」の演舞、松江開府400年博の公式ガイドブックや島根県の観光パンフレットの配布を行い、高速道路利用による島根観光をPRしました。

